

根っこの話

—— 一人は万人の為に 万人は一人の為に ——

roots.30

2018年6月 発行

 鳥取県生活協同組合

【特集】 UOOP「アンロール」

出発点は“生協組合員の声”
誕生して35年、組合員に支えられて
育ってきました!!

環境のことを考えた取り組みというと、ちよつと面倒くさいというイメージもあつて、なかなか続けるのが難しかったりもしますが、普段の生活の中で一人ひとりのちよつとした工夫や心がけで、地球環境を良くすることにつながる事ができます。

今まで何気なくやっていたことを、より環境に配慮した方法に変えたり、環境のことを考えた素材や製法によって作られた商品を選んだりなど…今回は、そんな“生協組合員の環境への想い”から誕生した『UOOP「アンロール」』についてお伝えします。



鳥取県生協の2020年ビジョン ～とっとりの豊かな自然の恵みを大切に、家庭や地域であふれる笑顔と人々のつながりを創ります～

コアノンロールを製造している 「西日本衛材」の藤本さんにお聞きしました！

愛され続けて35年。

コアノンロールはいつも組合員さんとともに。

芯がないことで、エコなトイレットペーパーとして人気のロングセラー商品コアノンロール。1980年に「業務用にあるような、紙芯がないトイレットペーパーが家庭用にもあればいいのに」という「生協組合員の声」に応えるための検討が始まり、1982年に灘神戸生協(現コープこうべ)が独自にコープ商品化。その翌年には日本生協連のコープ商品として全国展開されてきました。誕生から35年、今でも組合員さんに愛され続けている『環境優等生』です。



1983年発売当時のパッケージ

「コアノンロールへの2つのこだわり」

① 再生紙100%でエコ

組合員さんから集めた牛乳パックやOCR注文用紙はもちろん、事業所で発生したオフィスペーパーや保存書類をリサイクル。印刷屋や製本屋で出た印刷ミスや裁断クズ、その他、これまではリサイクルできなかった難再生古紙と言われる特殊な紙まで、技術開発と設備投資を重ねて「紙のリサイクルの限界にチャレンジ」しています。

② コアノンロールは生活便利品

コアノンロールの特徴は、「ゴミになる紙芯がなく長巻なので取替の手間がなくて便利」という点です。紙芯がなくても最後まで使えるように、中心部を固める保湿剤の成分を工夫したり、芯部を丸く成形する設備を使っています。この開発にはかなり時間と労力が必要だったようです。

また、組合員さんの使いやすさにもとことんこだわっています。長巻でも大きくなりすぎないようギュッと固めているのに柔らかさを保っています。さらに近年では紙に※エンボス加工を施した「やわらかコアノンシリーズ」も開発しました。

毎日の暮らしの中に…

一度使ったら捨ててしまう紙ですが、だからこそ環境に配慮し組合員さんに使い続けてもらえる商品であるよう社員一同頑張っております。毎日の暮らしの中に、ぜひコアノンロールをこれからもよろしく願っています!!



西日本衛材株式会社
Kouzou Fujimoto
藤本 耕造氏



※エンボス加工
凹凸を付ける加工のこと

コアノンロールの “ココがエコ”



☆紙芯がないので、ゴミを減量できるうえに、芯を捨てる手間も省けます。

紙芯1本(約5g)作るのに、わりばし3膳分の原料が必要です。コープC S ネット(中四国の9生協)で、1年間にご利用いただいた数を換算すると、47,000kgの紙芯が削減されたことになり、約940本の立ち木の保護につながったことになります。



☆紙幅を9mmだけ小さくして大きな節約につなげます。

一般的なトイレットペーパーが114mm幅なのに対して、コアノンは105mm。「おしりをふくのにそんなに幅は必要ないよね」という発想です。コアノンを12ロール使うと、1ロール分節約できることになる計算です。



☆取り替え回数や収納スペースが約半分で済みます。

一般的なシングル巻きトイレットペーパーが50~60mなのに対して、コアノンは130m巻き。ギュッと凝縮して巻かれているため、大きさは一般的なトイレットペーパーと変わりませんが、倍以上の長さがあります。取り替え回数や収納スペースが約半分で済むといううれしいおまけも。



☆環境に配慮して原料は再生紙100%です。

組合員さんから回収したチラシやカタログ、そして牛乳パック、会社や事務所から出されるオフィスペーパー、産業古紙などをリサイクル。再生紙は繊維が細く、水に溶けやすいという特徴もあります。

☆CO₂(二酸化炭素)の削減にも効果!?

長さが一般的な有芯ロールの2個以上分あるので、有芯ロールよりも多くトラックに積載できることから、CO₂の削減につながり、地球温暖化防止に貢献することになります。





③ ジャンボロール
(コアノン 1,700 個分の原紙)



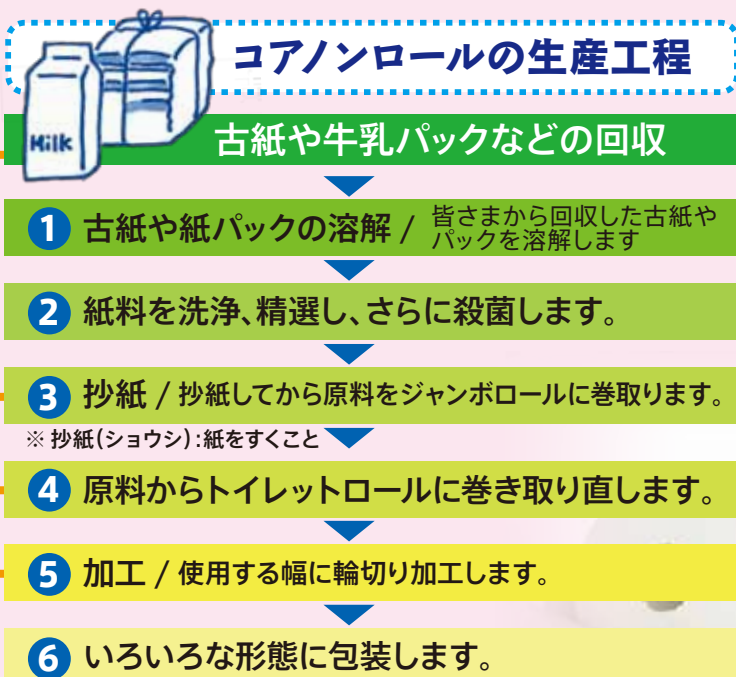
① 皆さんから集められた
古紙や紙パックの原料。



⑥ 105 mm幅に切断して
コアノンが出来上がります。

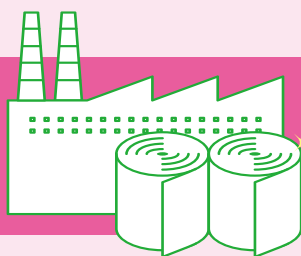


④ 130m巻きなどの
棒状のロールを作ります。



コアノン誕生!! (リサイクルパルプ)

コアノンロールは
このように作られています。



※「再生紙は、色が黒くてムラがある」というイメージがあるかもしれませんが、何度も洗浄を繰り返して繊維を白くしているので、仕上がりはパルプ原料のトイレットペーパーと肩を並べるほどです。
「再生紙の商品はエコだけど、使い心地が悪そう」、そんなイメージを覆す、やわらかな肌ざわりを実現しました。そこには、環境に配慮した、使い心地のよい商品をお届けしたい、という想いが込められています。

コアノンには用途に合わせた豊富な種類があります。

※今回ご紹介する「コアノンロール」は豊富なバリエーションの一部です。
7月のキャンペーンにてお買い得価格で企画される予定ですので、ぜひご利用ください。



やわらかワンタッチコアノン
シングル 130m×6ロール



やわらかコアノンロール
シングル 130m×6ロール



コアノンロール シングル
150m×6ロール



やわらかプリント
ワンタッチコアノン
シングル 110m×6ロール



やわらかワンタッチコアノン
ダブル 65m×6ロール



やわらかコアノンロール
ダブル 65m×6ロール

専用の芯も準備しています。

担当者または問い合わせセンターへお申し出ください。



「小さな穴のコアノンロール」
専用芯棒



「大きな穴の
ワンタッチコアノン」
専用紙芯

※専用紙芯がなくても使えます。



カラーワンタッチコアノン
シングル 110m×6ロール

リサイクル商品を使ってこそリサイクルが完成します!



古紙リサイクルの効果

森林資源の保護に役立ちます。古紙50kgが樹齢約20年の立ち木1本分に相当すると言われています。

古紙1kgがコアノンロール約2個分の原料になると言われています。

リサイクルをすることでゴミ処理費用の削減になります。

牛乳パックなどの回収に協力するだけではこのようにリサイクルにはならないのです...商品(リサイクル品)は使っていただける方がいるからこそ作られるのです。

地球を森林を守るためにも、使って捨てるだけの紙はリサイクル品をご利用ください!



基金の紹介



コープはユニセフを支援しています



スマイルスクールプロジェクトは、トイレットペーパー「CO・OPコアノンロール」の対象商品を1パックご購入いただくたびに1円の募金が積み立てられ、ユニセフを通じて、アフリカのアンゴラ共和国で「子どもにやさしい学校づくり」を支援するために使われます。



第8期2017年11月1日～2018年10月31日

エコ商品を利用し募金活動に参加しましょう!

2016年11月1日～2017年10月31日の
キャンペーン第7期に全国で集まった募金額

12,534,120円

第1期から第7期(2010年11月1日～2017年10月31日)の募金合計額は、81,856,228円となりました。皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。

